



2024年4月15日

各位

会社名 株式会社システムインテグレータ  
代表者名 代表取締役社長 引屋敷 智  
(コード番号：3826 東証スタンダード)  
問合せ先 経営サポート本部 経営企画部長 岩井 智史  
(TEL. 048-600-3880)

## 「2年経営計画」更新に関するお知らせ

当社は、2023年4月14日に発表した「中期経営計画の業績目標修正及び新たな経営計画策定に関するお知らせ」に記載の「2年経営計画」について、下記のとおり更新いたしましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 中期経営計画「SDGs Mind 2021」（2021年度～2023年度）の結果

当社は、「時間を与えるソフトウェアを創り続ける」ことをミッションに掲げ世の中に価値を提供し続けることで社会及び世界に貢献する存在であることを強く意識し、2021年度をスタートとする中期経営計画「SDGs Mind 2021」を策定しました。

その中で、4つの重点施策に取り組みました。

#### ①新規顧客開拓力の強化

- ・ 「事業戦略本部」を設置し、社内に分散したリソースを集約して新規顧客開拓営業を推進

#### ②開発エンジニアの確保と早期戦力化

- ・ 積極的な新規学卒者及び経験者採用に加え、ベトナム子会社のオフショア拠点開設により現地エンジニアを確保

#### ③インキュベーション事業の収益化

- ・ AIによる画像認識技術を活用し、外観検査作業を自動化・高精度化する事業の黒字化
- ・ 不採算事業の見直し整理および撤退

#### ④新規主力事業の創出

- ・ 新規技術・製品の研究開発投資
- ・ M&Aを含む他社との連携を通じた新たな事業機会の探索

以上の結果、当該期間の最終年度は、E-Commerce事業の分割・合併会社設立により、それ以降の当該事業に関わる各種財務数値の減額があったものの、売上高はほぼ計画どおりでした。一

方で、経常利益については、増強した人員の戦力化に時間を要していること、新規事業の黒字化が遅れていること及び積極的な新規技術の研究開発投資を行ったことなどにより、計画未達となりました。

(単位：百万円)

	中期経営計画「SDGs Mind 2021」								
	2021年度			2022年度			2023年度		
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率
売上高	4,850	4,817	99.3%	4,400	4,486	102.0%	5,000	4,835	96.7%
成長率	13.9%	13.1%	-	△8.7%	△6.9%	-	11.5%	7.8%	-
経常利益	636	588	92.6%	345	416	120.6%	398	335	84.3%
経常利益率	13.1%	12.2%	-	7.8%	9.3%	-	8.0%	6.9%	-

## 2. 「2年経営計画」の更新

当社は、2023年4月14日に発表した「中期経営計画の業績目標修正及び新たな経営計画策定に関するお知らせ」の中で「2年経営計画」を公表しましたが、その後、E-Commerce事業の分割・合併会社設立や開発・営業組織の機能強化のための大幅な組織再編を行ったことなどから、今般、新たに2025年度も加え、以下のとおり計画数値を更新いたしました。

(単位：百万円)

	2年経営計画 (2023年度～2024年度)				
	2023年度			2年経営計画 (2024年度～2025年度)	
	計画	実績	達成率	2024年度 計画	2025年度 計画
売上高	5,000	4,835	96.7%	4,508	5,000
成長率	11.5%	7.8%	-	△6.8%	10.9%
経常利益	398	335	84.3%	178	354
経常利益率	8.0%	6.9%	-	3.9%	7.1%

※2023年度の計画にはE-Commerce事業を通期で含んでおりますが、実績では3月～12月分のみが含まれております。また、2024年度及び2025年度の計画にはE-Commerce事業は含まれず、持分法投資利益を営業外収益に含んでおります。なお、E-Commerce事業の分割・合併会社設立の詳細については、2023年11月9日発表の「E-Commerce事業の譲渡に伴う会社分割（簡易新設分割）および新設会社株式の譲渡に関するお知らせ」を参照ください。

## 3. 「2年計画（2024年度～2025年度）」の基本方針

### (1) 2025年度に向けたミッション

当社は、「時間を奪うのではなく、時間を与えるソフトウェアを創り続ける」ことをミッションに掲げています。

これは、お客様の立場から言い換えると、当社のソフトウェアでお客様の業務課題が解決され、日々の活動の生産性や効率性が向上するという価値を創り続けるということになります。つまり、時間という有限な価値を与えることで、働き方に喜びを与え、企業と人を進化させることに繋がると考えます。

### (2) 2032年度に向けたビジョン

当社は、長期的な売上高の水準として、50億円（2025年度）、71億円（2027年度）、120億

円（2032年度）を目指します。

その実現のためには、①事業ポートフォリオ軸を3つ作る、②新規事業開発や企業間提携に積極投資する、③「SIらしさ」のカルチャーを構築してブランド認知を高める、の3つをビジョンとしています。

### （3）2025年度の目指す姿と基本方針

当社は、以下の5点を2025年度の目指す姿とし、それぞれの基本方針のもと、実現に向けて施策を実行して参ります。

#### ● 目指す姿

- ① ユニークなクリエイターとして、次の10年を支える真に「時間を与える」新プロダクト/サービス事業をスタートする
- ② トップレベルのシステムコーディネーターとして、お客様の「業務・課題解決」に期待以上の価値を提供できる、真の“システムインテグレータ”になる
- ③ 業務システム、AI、開発ツールの3つのドメインにリソースを集中し、当社の強みを生かした課題解決モデルを確立する
- ④ 継続的な「1%改善」で、営業利益率10%を取り戻す
- ⑤ 持続的な成長とガバナンス強化を両立し、株主価値最大化を推進する

#### ● 基本方針

- ① 収益構造
  - ・ 継続的な1%改善
- ② 事業
  - ・ 業務系システム、AI、開発ツール領域へのリソース集中と収益安定成長
  - ・ 新規事業開発への積極投資による新成長領域の開拓
- ③ 人材・組織
  - ・ 高い技術力と価値提供力ある行動力豊かなプロフェッショナル人材の育成
  - ・ 機能組織による技術力と競争力の向上
  - ・ 新人事制度の安定運用
- ④ 投資
  - ・ 持続的成長のための事業及び人材への投資、企業提携への投資
- ⑤ 経営インフラ
  - ・ 経営インフラとデータ基盤の整備、活用によるスピード経営
- ⑥ 株主還元
  - ・ TSR（株価上昇+配当金）向上を目指し、安定的かつ継続的な株主還元の実施
- ⑦ ガバナンス、ESG・SDGs
  - ・ 経営の透明性を維持・確保と、競争優位性を図る執行体制、監視体制の構築
  - ・ 事業拠点の地域社会への貢献活動

(注) 記載の予想値、目標値については、現時点で入手可能な情報に基づき、当社の判断で作成したものであり、将来の業績を保証するものではありません。今後の様々な要因により実際の業績等は変動することがありますのでご了承ください。

以上